



委員会だより



成田市教育委員会
準備委員会事務局

～準備委員会等の活動報告～

今年度、初めてとなる第5回大栄地区小中一貫教育準備委員会を7月4日に開催し、校章の配色案や制服の検討組織について協議を行いました。

また、各専門部会についても今年度の活動を開始していることから、これまでの活動内容や今後のスケジュール等について報告をいただき、専門部会で決定した事項についても、準備委員会で協議を行いました。

それらの活動状況について、地区の皆様にお知らせをいたします。



PTA総会での説明

委員会だより第7号（4月1日発行）において、制服に係るこれまでの検討経過や制服着用のメリット、不安感を払しょくするための費用面に関する情報などについてお知らせをいたしましたが、4月21日、大栄地区の各小学校で開催されたPTA総会においても、再度保護者に対して制服に関する経過説明を行いました。

質疑では、移行期間に関する事など幾つか要望等がございましたが、今後は、新たに立ち上げる制服の検討組織の中で、頂いたご意見等を踏まえながら協議を進めてまいります。



第5回準備委員会（7月4日）

校章の配色案について協議

前回の準備委員会にて決定したベースデザインの配色等を検討するため、再度大栄中学校の美術部に依頼をして案を作成いただき、協議を行いました。

配色については、委員の皆様からご意見をいただきましたので、それらの意見を踏まえて専門業者に配色案を作成してもらい、準備委員会で協議をすることになりました。

制服の検討組織について協議

制服に関する具体的な検討を進めるための検討組織について協議を行い、生徒指導部会から独立した新たな検討組織「制服検討会」の設置が承認されました。

また、開校までのスケジュールを考慮すると、早急に検討を始める必要があることから、現在、組織の立ち上げに向けて準備を進めているところです。

なお、制服検討会の組織概要については裏面に記載をいたします。

平成30年度

準備委員会のメンバー（敬称略）

- ◎加藤 智明（津富浦学区）※委員長
- 石田 広子（大須賀学区）
- 平野 幸一（桜田学区）※副委員長
- 菅澤 文男（前林学区）
- 山岡 隆幸（川上学区）
- 玉井 實（区長会長）
- 飯嶋 孝（青少年健全育成協議会会長）
- 鈴木 昭夫（青少年相談員地区会長）
- 長島 順子（大栄中PTA代表）
- 濱田 静（大須賀小PTA代表）
- 畦蒜 俊行（桜田小PTA代表）
- 椎名 功（前林小PTA代表）
- 葛生 純子（津富浦小PTA代表）
- 小島 昇（川上小PTA会長）
- 野田 武志（大栄幼稚園PTA代表）
- 北崎 俊彦（大栄保育園保護者代表）
- 阿部 光雄（大栄中学校長）
- 増田 正之（川上小校長）※副委員長
- 三村 洋一（大栄中教頭）
- 塚本 武（大須賀小教頭）
- 小山田 貴久男（桜田小教頭）
- 宮崎 敏和（前林小教頭）
- 田口 勝也（津富浦小教頭）
- 佐藤 悦子（川上小教頭）
- 秋山 忍（市議会議員）※顧問
- 福島 浩一（市議会議員）※顧問

[制服検討会]

【検討委員（14名）】

- 委員長（大栄中学校校長）
- 事務局（大栄中学校教頭、桜田小学校教頭）
- 各小中学校、幼稚園・保育園の保護者代表（各1名）
 - ・負担軽減のため、準備委員会の委員とは別の保護者でも可
- 各専門部会等との連携を図るため、教育委員会の学務課（学校運営教職員連携部会事務局）、教育指導課（生徒指導部会事務局）、教育総務課（大栄地区小中一貫教育準備委員会事務局）より各1名が参加



【検討内容】

- 制服のデザインに関すること
 - 前期課程・後期課程における制服の区分け（併用、統一）等に関すること
 - その他費用負担の軽減等（段階的導入やポロシャツ利用、安価な標準服の導入等）に関すること
- ※検討事項の協議が終了したら検討会は解散し、制服に関することは生徒指導部会に戻します。

学校教育目標（案）について協議



学校運営教職員連携部会において検討を進めてきた、大栄みらい学園における学校教育目標（案）について、専門部会での協議がまとまった為、準備委員会に諮り、原案のとおり承認されました。

学校教育目標については、最終的には大栄みらい学園の校長が定めるものとなりますが、あらかじめ原案を作成し、この教育目標を実現するための具体的な計画や、「自主自立」「未来創造」「郷土愛」をベースとした、小中一貫教育の軸となる特色ある取組について、今後各専門部会で検討を進めていくこととなります。

学校教育目標

「未来を切り拓き 社会で活躍できる 人間性豊かな人材の育成

自主自立 未来創造 郷土愛」

(1) めざす児童・生徒像

- 知（知性領域）：進んで学習に取り組み、ともに学び合う子
- 徳（理性領域）：自分も友だちも大切にする子
- 体（健康領域）：心と体を鍛え、目標に向かって挑戦する子

(2) めざす教師像

- 子どもの可能性を信じ、子どもとともに学ぶ教師
- 教育愛と使命感に満ち、社会の変化に対応した質の高い教育を追究する教師
- 広い視野と専門性を身に付け、一人一人の子どもに寄り添った確かな指導ができる教師
- 高い倫理観をもち、組織の一員として協調し高め合うことができる教師

(3) めざす学校像

- 9年間の指導の連続性や幅広い交流を通して、子どもたちの創造性や豊かな人間性を育む学校
- 全ての職員が連携・協働し、一丸となって課題解決に取り組む学校
- 保護者・地域から信頼され、共に歩み、共に創り上げる学校
- 美しい環境、よき校風のもとで、子どもたちが楽しく安心して過ごせる学校